

47都道府県を覚えようワークシート②	年 組 番
ようこそ△△ ^{けん す} ツーリストへ♪ ^{たび} 〇〇 ^{あんない} 県が好きになる旅のご案内	名前

ようこそ (^{じぶん なまえ} 自分^の名前^やニックネーム^{など})

ツーリストへ♪

(^{とどうふけんめい} 都道府県名) が好きになる旅のご案内

<p>^{こんかい} 今回のツアーはこちらです！</p> <p>都道府県^{あか}を赤でぬりましょう。</p>	<p>ツアー名「 _____ 」</p>
	<p>^{てんちよう} 店長より：^{ほん}本ツアーの^{いちお}一押し！</p>

^{しゅつぱつび} ご出発日	平成 年 月 日	^{こうつうしゆだん} 交通手段	
^{こうてい} 行程			
^{みみよ} 耳寄り情報			
^{みやげじゆうほう} お土産情報			

ようこそ△△ツーリストへ♪ ○○県が好きになる旅のご案内 解説

地図帳：「楽しく学ぶ小学生の地図帳 最新版」

1. 旅行のわくわく感を生かして

旅行は多くの児童が心を弾ませ、楽しみにしているものです。このわくわくする気持ちを思い出しながら、児童自身がツアーコンダクターになり、旅のプランを考えます。その都道府県が好きになるような旅のプランを考案することを通して、各都道府県の特徴を理解する「都道府県地図旅行」のワークシートです。

2. 旅行プランを立てる手順

ツアーに参加する人々が、その都道府県が好きになるためには、どのような地域をめぐり、どのような特色にふれるかについて検討することが大切です。これまでの経験を生かして、旅行したことのある都道府県から取り組んでみるのもよいでしょう。

①各都道府県の特徴を調べ、案内する地域を選びます。

地図帳p.67～68の「産業のようす」や、p.72のおもな山や川、湖などの資料、p.73～74の都道府県別の統計資料がわかりやすいでしょう。「食」をメインにしたグルメ旅行や、「自然」をメインにしたアドベンチャーツアーなど大まかなテーマを決めると見通しがもてるでしょう。

②立ち寄りスポットを決めます。

各地方の詳しい地図のページには、その地域の特徴を示す情報が具体的に紹介されています。

地図帳のp.7をみると各記号の意味がわかります。たとえば、世界文化遺産や世界自然遺産（緑地に白抜き字）、ラムサール条約登録湿地（水色の字）、貴重な動植物（四角囲みの赤字）、おもな歴史地名・事項（青地に白抜き字）などは、立ち寄りスポットの参考になります。

③交通ルートを検討します。

地図帳p.68に高速道路と空港の資料がありますので、これらを参考にどのような交通手段をとるか考えます。

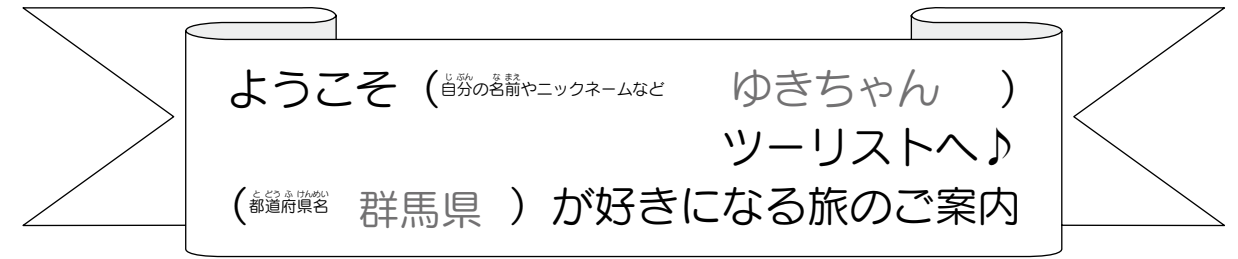
④お土産情報を収集します。

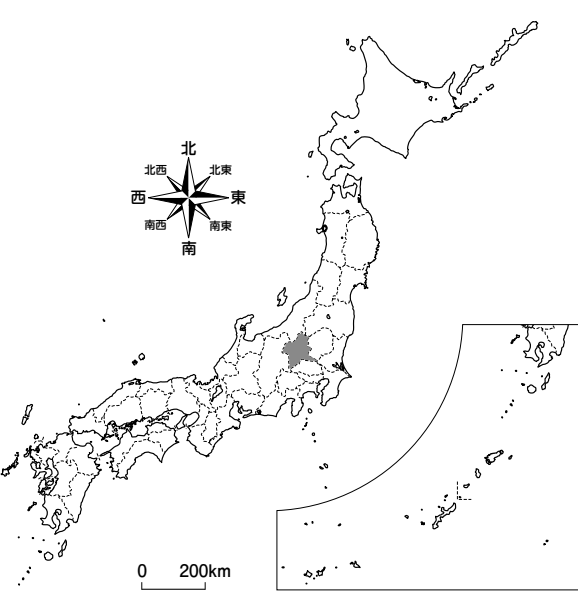
地図帳p.74の「都道府県別の統計」の右欄におもな伝統工芸品と生産都市が、各都道府県別に表示されていてわかりやすいです。ツアー参加者に、その都道府県を旅した思い出として購入するとよいお土産情報も提供しましょう、とうながすと児童は意欲をもって取り組みます。

この活動の始めの頃は、あえて同じ県を取り上げてよいでしょう。児童によって、旅のテーマや取り入れる特色が違っていると、さまざまなツアープランができあがります。これらを宣伝しあうと、その県の多くの特色に無理なく、楽しくふれることができます。

記入例

47都道府県を覚えようワークシート② ようこそ△△ツーリストへ♪○○県が好きになる旅のご案内	年 組 番 名前
---	-------------



<p>今回のツアーはこちらです！ 都道府県を赤でぬりましょう。</p> 	<p>ツアー名「 群馬県 水と山の旅 」</p> <p>店長より：本ツアーの一押し！</p> <p> 水の水しさや山の水しさを感じながら、旅を楽しむことのできる群馬県。1日目は、東京都の人々の飲み水を支える利根川をさかのぼり、ダムをめぐり歩くプランにしました。2日目は、紅葉を見ながら山を歩き、おいしい料理を味わうプランにしました。どうぞ、わが社のツアーを楽しんでください。</p>
--	--

出発日	平成 23年 10月 ○日	交通手段	バス
行程	1日目（水の旅）：東京（関越自動車道にのって）→奥利根湖 →矢木沢ダム→奈良俣ダム→須田貝ダム→藤原ダム→水上温泉で宿泊 2日目（山の旅）：わたらせ渓谷鐵道→赤城山ハイキング →こんにやく料理のランチ→東京へ（関越自動車道にのって）		
目寄り情報	すそ野の長い美しい山が赤城山です。この時期なら、紅葉が始まっていて、きれいでしょ。また、温泉地が多いのも群馬の特徴です。旅の疲れをいやしてください。		
お土産情報	伊勢崎がすり（伊勢崎市）、桐生織（桐生市）が有名です。織物に興味のある方はぜひ、伊勢崎市と桐生市に立ち寄ってみましょう。		